◆好調カテゴリ別　金額市場規模前年比一覧

主食

前月より落ち込み、前年比99.5%と前年をやや下回った。緊急事態宣言が10月より解除されたことで、内食・備蓄需要の高まりが落ち着きつつあると見て取れる。
「米飯類」:簡便に準備できることからか人気が底堅く、カレーライスやスープご飯などの商品の好調も寄与。
「菓子パン・調理パン」:前年よりも外出が増加した影響で伸長したと考えられる。
「シリアル類」:オートミールがけん引。オートミールは、食物繊維等の栄養素を豊富に含んでおり、米の代わりに使用するレシピなども注目を集めたことで人気となっていると推察。

カテゴリー	金額前年比 2021年11月	前月差 2021年11月
主食　TOTAL	99.5	-1.2
米		
米飯類	102.9	-1.3
食パン		
菓子パン・調理パン	106.7	0.7
シリアル類	105.3	-4.1
袋インスタント麺		
カップインスタント麺	100.6	-0.7
乾麺		
生麺・ゆで麺		
スパゲティ		
マカロニ類		
小麦粉		
てんぷら粉		
唐揚げ粉		
パン粉		
プレミックス		

調味料

前月よりも落ち込み、前年比96.5%と前年を下回った。
「マヨネーズ」「サラダ油・天ぷら油」:今年の値上げの影響で販売容量は落ち込んだものの、容量当たり価格の上昇によって販売金額は増加。
「ゴマ油」:値上げが実施されていないことで、食用油の中で相対的に価格の魅力が増したためか、販売金額・容量ともに堅調に推移していた。ところが、内食・備蓄需要が落ち着いてきた影響や前年好調の反動もあり、前年並みとなった。

カテゴリー	金額前年比 2021年11月	前月差 2021年11月
調味料　TOTAL	96.5	-2.3
醤油		
味噌		
食塩		
料理酒		
砂糖		
低カロリー甘味料	100.9	-2.0
シロップ類		
蜂蜜		
ソース		
ケチャップ		
マヨネーズ	100.5	-5.2
ドレッシング		
香辛料		
エッセンス類		
焼肉シャブシャブのタレ		
食酢		
ぽん酢		
本みりん		
みりん風調味料		
風味調味料		
削り節		
煮干し		
わかめ・こんぶ類		
つゆ・煮物料理の素		
サラダ油・天ぷら油	103.3	1.1
ゴマ油	100.0	-3.5
バター		
マーガリン類		
チーズ		
ジャム・ママレード		

※網掛け
前年比 105%超:

加工食品①

前月よりも落ち込み、前年比99.0%と前年を下回った。
「冷凍水産」:前月ほどの勢いはないものの、さまざまな料理に使用しやすいためか、シーフードミックス・イカ・カキなどの商品の好調が続いている。
「冷凍調理」:ラーメンやハンバーグなどの食事・おかず系の商品が好調で、簡便に食事を済ましたいという需要が高まっていると見て取れる。

カテゴリー	金額前年比 2021年11月	前月差 2021年11月
加工食品①　TOTAL	99.0	-1.2
春雨・くず切り		
こうや豆腐		
海苔		
ふりかけ		
お茶漬けの素		
まぜご飯の素		
カレー		
シチュー		
パスタソース		
シチューベース		
メニュー専用料理の素		
スープ類		
味噌汁・吸物類	100.5	-0.1
調理用スープ		
冷凍水産	119.3	0.3
冷凍農産	100.8	-0.2
冷凍調理	102.9	-2.1

加工食品②

前月よりも落ち込み、前年比96.5%と前年を下回った。
「和風食品」:玉子やたい焼きなどがとりわけ好調で、簡便におかずやおやつ・デザートを取れることから人気となっていると推察。
「焼豚」:厚切りタイプがとりわけ好調で、おつまみやラーメンの具材として人気となっていると考えられる。

カテゴリー	金額前年比 2021年11月	前月差 2021年11月
加工食品②　TOTAL	96.5	-1.0
魚介類缶詰		
野菜缶詰		
フルーツ缶詰		
畜肉缶詰		
パウチ入り食材		
和風食品	101.6	-2.4
洋風食品		
中華風食品		
畜肉ハム		
畜肉ソーセージ		
魚肉ソーセージ		
焼豚	101.7	-0.8
ベーコン		

加工食品③

前月よりも伸長したものの、前年比98.7%と前年を下回った。
はんぺんや揚げ物などが前月よりも伸長しており、11月後半に気温が低下したため、おでんや煮物用の需要が伸長したものと考えられる。

カテゴリー	金額前年比 2021年11月	前月差 2021年11月
加工食品③　TOTAL	98.7	0.6
かまぼこ		
ちくわ		
はんぺん	101.5	3.9
揚げ物	101.2	4.4
納豆		
煮豆	102.0	2.7
佃煮		
もずく・めかぶ	100.8	0.2
豆腐類		

菓子

前月より落ち込み、前年比97.8%と前年を下回った。
「チューインガム」:前月ほどの勢いはないものの、人気アイドルとのコラボキャンペーンの寄与により、前年を上回ったと見て取れる。
「栄養バランス食品」:プロテインバーの好調がけん引。

カテゴリー	金額前年比 2021年11月	前月差 2021年11月
菓子　TOTAL	97.8	-1.8
チョコレート		
キャラメル		
キャンディ	101.0	0.9
チューインガム	101.7	-13.7
ビスケット＆クラッカー	101.8	-0.7
スナック		
煎餅・あられ		
玩具メーカー菓子		
栄養バランス食品	104.7	1.5

嗜好品

前月よりも落ち込み、前年比98.5%と前年を下回った。11月後半に気温が低下したため、アイスクリームや麦茶が不調となり、嗜好品カテゴリー全体を押し下げたものと見て取れる。
「デザート類」:ゼリーやプリンのほか、気温が下がった影響か、おしるこも好調。
「レギュラーコーヒー」:豆タイプが好調で、家庭で本格的なコーヒーを飲みたいという需要が高まっていると考えられる。

カテゴリー	金額前年比 2021年11月	前月差 2021年11月
嗜好品　TOTAL	98.5	-7.1
アイスクリーム		
デザート類	104.3	0.1
ベビーフード		
インスタントクリーム		
フレッシュクリーム		
ホイップクリーム		
インスタントコーヒー		
レギュラーコーヒー	102.7	1.4
紅茶		
ココア		
日本茶		
麦茶		
中国茶		

飲料

前月よりも落ち込み、前年比99.3%と前年をやや下回った。とりわけスポーツドリンクが前月よりも大きく落ち込んでおり、11月後半に気温が低下したことが需要を押し下げたと見て取れる。
「乳酸菌飲料」:ストレス緩和等の効果を訴求する、機能性表示食品の新商品の寄与により伸長。
「ミネラルウォーター類」:炭酸水の好調が続くほか、非炭酸のプレーンタイプの小型ペットボトルも伸長してきており、外出増が寄与したと推察される。

カテゴリー	金額前年比 2021年11月	前月差 2021年11月
飲料　TOTAL	99.3	-4.6
牛乳		
ヨーグルト		
乳酸菌飲料	116.6	2.8
豆乳	101.0	-4.8
100%ジュース		
果汁飲料		
トマトジュース		
野菜ジュース		
コーラ		
サイダー		
炭酸飲料		
コーヒードリンク		
紅茶ドリンク		
液体茶	103.8	-4.6
スポーツドリンク	104.2	-18.7
美容・健康ドリンク		
栄養ドリンク	101.1	0.1
ミネラルウォーター類	111.4	-7.8
乳酸飲料		

アルコール

前月よりも落ち込み、前年比97.9%と前年を下回った。
「ウイスキー」:ハイボールの好調が続いており、そのまま飲める手軽さが支持されていると考えられる。

カテゴリー	金額前年比 2021年11月	前月差 2021年11月
アルコール　TOTAL	97.9	-7.8
ビール類		
ウイスキー	104.0	-4.7
ワイン		
日本酒		
焼酎		

日用雑貨

前月よりも落ち込み、前年比97.6%と前年を下回った。
「バスクリーナー」:洗浄効果が高く、掃除の負荷を軽減できると訴求する新商品の寄与により伸長。
「ペーパータオル」:手洗い時の需要が底堅く推移していると推察。
「使い捨てカイロ」:11月後半に気温が低下したことに加えて、外出増の影響もあり、需要が高まったと考えられる。

カテゴリー	金額前年比 2021年11月	前月差 2021年11月
日用雑貨　TOTAL	97.6	-6.1
歯ブラシ		
歯磨き	102.0	-2.0
マウスウォッシュ	102.3	-0.1
義歯用剤		
洗濯用洗剤	101.3	-7.3
中性洗剤		
漂白剤		
柔軟剤	101.9	-4.8
台所用洗剤		
住居用クリーナー		
トイレ用クリーナー	101.9	-13.9
バスクリーナー	108.8	-5.2
パイプクリーナー	102.7	-10.7
家庭用手袋		
化学雑巾		
たわし・スポンジ		
水切り袋	103.1	-3.0
殺虫剤		
防虫剤	100.1	3.5
カビ防止剤		
芳香・消臭剤		
トイレタンク用洗浄芳香剤		
除湿剤		
ラッピングフィルム		
アルミホイル		
食品包装用品	101.9	-9.1
アルミガスマット		
ティッシュペーパー		
トイレットペーパー		
ペーパータオル	105.7	-6.1
ぬれティッシュ		
使い捨て紙クリーナー		
紙おむつ		
大人紙おむつ	104.9	0.4
生理用品	101.3	-2.9
絆創膏	101.8	-6.5
使い捨てカイロ	114.1	6.0
綿棒		

ペット

前月よりも落ち込み、前年比100.0%と前年並みとなった。
「キャットフード」:価格帯の高いおやつタイプが好調で、家族の一員としてキャットフードにかけるお金が増加しているものと推察される。

カテゴリー	金額前年比 2021年11月	前月差 2021年11月
ペット　TOTAL	100.0	-3.4
ドッグフード		
キャットフード	102.8	-3.0
ペット用品		

石鹸・ヘアケア

前月よりも落ち込み、前年比97.9%と前年を下回った。
「入浴剤」:11月後半に気温が低下したことで、需要が高まったと考えられる。
「ヘアートリートメント」:くせ毛・ダメージケアの効果を訴求する商品の好調が続いている。感染リスクの軽減や節約のため、家庭でのセルフケア需要が高まっていると推察。
「アウトバスヘアケア」:ダメージケアの効果を訴求するヘアオイルが好調なほか、外出増の影響でジェルやワックスなども回復傾向に。

カテゴリー	金額前年比 2021年11月	前月差 2021年11月
石鹸・ヘアケア　TOTAL	97.9	-5.1
石鹸		
入浴剤	104.3	0.1
シャンプー		
ヘアーリンス		
ヘアートリートメント	110.5	-4.6
アウトバスヘアケア	104.5	-1.8
ヘアーカラー		
育毛トニック		
制汗剤		

化粧品

前月と横ばいで、前年比99.4%と前年をやや下回った。
マスク着用のまま外出する機会が増えたためか、マスクに隠れない箇所に使用する眉目料とマニキュアは、前月よりも伸長。クレンジングでは、アンチエイジング等の効果を訴求する商品の好調が続いているほか、パックも好調なことから、外出増によりセルフケア需要も高まっていると推察される。
口紅は、マスク着用でも落ちにくいことを訴求する商品の好調により伸長しているものの、コロナ前の水準までは回復していない。

	金額前年比 2021年11月	前月差 2021年11月
化粧品　TOTAL	99.4	0.0
クレンジング	104.6	-3.7
洗顔クリーム		
化粧水		
乳液		
栄養クリーム		
パック	107.4	-1.8
美容液		
化粧下地		
ファンデーション		
おしろい		
口紅	108.5	-5.7
眉目料	109.5	2.3
マニキュア	107.2	8.9

医薬品

前月よりも落ち込み、前年比90.8%と前年を下回った。マスクが前年に伸長した反動で落ち込んだことが、医薬品カテゴリー全体を押し下げる主な要因となった。
「鼻炎治療剤」:秋花粉の季節に外出が増加したことにより、需要が高まったと考えられる。
「解熱鎮痛剤」:前月ほどの勢いはないものの、新型コロナウイルスのワクチン接種時の副反応対策として、需要が高まったと見て取れる。

カテゴリー	金額前年比 2021年11月	前月差 2021年11月
医薬品　TOTAL	90.8	-3.4
コンタクト用剤		
マスク		
ミニドリンク剤		
漢方薬		
総合感冒薬		
鼻炎治療剤	105.4	6.1
解熱鎮痛剤	105.1	-17.4
鎮咳去痰剤		
口腔用薬		
胃腸薬	101.8	2.4
整腸薬	103.5	-2.4
外用鎮痛消炎剤		
皮膚用薬		
目薬		
健康食品	100.0	-4.8

この資料は当該データの公開時点での集計であり、最新データと異なることがあります。
利用は、原則貴社内のみとし、第三者への開示が必要な場合は、弊社が定める「パネルデータレポート第三者開示・利用基準」に従います。
また、弊社に起因しない事由により生じた内容の瑕疵についての訂正・取替えに関する義務は負いかねます。

(株)インテージ
DataSource:SRI+ 2021年11月データ